

編集/発行：真岡市教育委員会学校教育課教育政策係 〒321-4395
TEL：0285-81-9052 FAX:0285-83-4070 栃木県真岡市荒町5191番地

バックナンバーは
こちら!



目次	P1	・真岡東中コミュニティ・ スクール	P2	・学びをつなぐICT	P3	・電子図書館 ・桜町陣屋跡	P4	・学校紹介(真岡中) ・教員の働き方改革
----	----	----------------------	----	------------	----	------------------	----	-------------------------

「子どもたち」を主語にした真岡東中学校 コミュニティ・スクール本格始動する



7月初旬、真岡東中学校図書館に学校運営協議会委員が集まりました。協議会では教職員と地域の大人たちが「子どもと地域の発展」を願いつつ、温かく真剣に話し合い(熟議※)を進めました。

※学校・保護者・地域が集まって、課題解決に向けて学び合い、議論し、協働すること

協議会の冒頭では、真岡東中学校の小林校長が「この協議会の主語を『子どもたち』とし、私たちの学校を核とした、地域をより良くしていくための熟議を進めていきましょう。」と委員の皆様にも力強く語りかけ、学校運営協議会の青木会長は「学校の先生方が本当に集中したいこと、子どもたちに向き合うことに集中できるよう、どう地域が協力し、学校と地域を活性化していけるかについて会議ではなく、熟議をしていきましょう。」と呼びかけました。

3つのグループに分かれ、学校を核とした地域づくりについて熟議を重ねながらアイデアを形づくっていきました。

熟議で出た意見

- ・学校を訪問し、どのような支援が必要か考えていく。
- ・自治会で学校のために何が出来るか地域に相談をしていく。
- ・学校の様子を理解してもらえよう、協議会で情報発信していく。
- ・学校と保護者の責任を分かりやすく伝えていく。



熱心に熟議する委員の様子

真岡東中学校区の教職員と地域の大人たちは、大切な子どもたちの未来を守り育てるための熟議に、あふれる熱意で臨みました。

真岡東中学校に集まる地域の力



パパさん応援隊の作る
かき氷に並ぶ生徒たち



シルバー寺子屋の参加者
とふれあう生徒たち



読み聞かせに熱心に
聞き入る生徒たち

この他、図書整備、消毒、作品出品ボランティアなど多くの場面で、地域の方々に活躍していただいています。

～学びをつなぐICT～

真岡市では、小学校1年生～中学校3年生まで1人1台の学習用端末が配付され、電子黒板も普通教室及び特別支援教室、理科室に配備されています。また、今年度から端末の持ち帰りが開始され、家庭での活用も始まり、ICTを活用した教育が推進されています。



Web 会議システム
を活用した
各種行事・国際交流



☆教科の学びをつなぐ



※(株)エネットコーポレーション「ミライード」

学力調査の結果に応じて
個別最適化されたデジタルドリル※

各教科の学びを生かした
教科等横断的な学習や
探究的な学習



☆子供同士の学びをつなぐ



説明する活動

画像や動画を活用して
分かりやすく説明しています。



授業支援ソフトを使用することで
個人の考えを瞬時に共有できます。

考えの整理・共有

☆学校と家庭の学びをつなぐ

デジタルドリル・日記・調べ学習
予習・復習・オンライン授業…

家庭での活用

真岡市教育委員会 GIGA スクールのページ
https://www.moka-tcg.ed.jp/kyouiku_01/giga-school



身近な課題
の発見



自然から
家庭から
地域から



もおかしでんしとしょかん 「真岡市電子図書館」のお知らせ

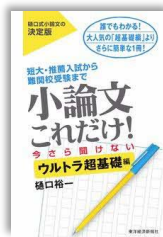
真岡市では、令和3年1月より「真岡市電子図書館」を導入しています。令和3年度末時点で約5,000冊のコンテンツが利用できます。お手持ちのスマホ・PC・タブレット端末のほか、市内の小中学生に貸与している1人1台端末でも利用できます。

真岡市では「家読(うちどく)」を推進しています。ぜひ電子図書館をご利用ください。



うちどく
家読って何？

本を読んで感想を話し合ったり、好きな本をすすめたりしながら、家族や身近な人と読書習慣を共有する取組のことだよ！



利用者

図書館の利用者カードを持っている
真岡市に在住・在勤・在学の方
*カードは何歳からでも作成可能

利用者カードの作成

*3年ごとに更新が必要

市立図書館 (84-6151)
二宮図書館 (74-0286)
公民館真岡西分館 (84-6781)

利用方法

- ①「真岡市電子図書館」と検索または二次元コードからアクセス
- ②ID(利用者カード番号)とパスワード(初期設定は生年月日8桁)を入力

利用案内

貸出冊数：3冊まで
予約冊数：3冊まで
貸出期間：14日間

貸出期間を過ぎると自動で返却されます！

電子図書館は
こちら▶



真岡市立図書館
真岡市田町 1341-1 ☎ 84-6151

—真岡市の文化財— No.1

桜町陣屋跡 (さくらまちじんやあと)



文政5年(1822)、二宮尊徳が小田原藩の命を受けて赴任した東沼・物井・横田の3村を治める役所跡です。尊徳は、文政6年に家族を伴って移住し、以後26年間、3村をはじめとする多くの村々の復興に尽力しました。

今年、尊徳が桜町陣屋に赴任して200年の節目の年にあたります。また、桜町陣屋跡が、国の史跡に指定されて90年の年でもあります。(昭和7年指定)

真岡市文化課 文化財係 83-7735



真岡中学校

— 教育目標 —
自ら学ぶ生徒
心豊かな生徒
たくましい生徒



(真岡中のHP)

<https://www.moka-tcg.ed.jp/mokajhsc>



昭和46年体育館完成

(緑が丘 50周年記念誌より)

真岡中学校は、生徒534人、教職員37人の市内中学校で最も生徒数が多く、14の部活動が充実した活動を展開する、活気に満ちた学校です。地域とともにある学校づくりを推進し、学校のさまざまな場面で地域の教育力が発揮されています。

今年度は、ICT教育重点校として、ICTを活用した授業づくりに取り組み、生徒の学力向上を図っています。学校祭「真岡中祭り」では、生徒が主体となって「未成年の主張」「有志による真中ソーラン」等、工夫を凝らした多数のイベントを企画・運営するなど、大規模校の良さを生かし、更なる魅力ある学校づくりを目指しています。



未成年の主張



有志による真中ソーラン



スポーツフェスティバル



地域ボランティア活動(図書)



合唱祭



ICTを活用した授業

「学校における働き方改革推進プラン(第2期)」を策定しました!

▶目標(令和8年度までに)

- ① 教員の時間外勤務を1か月で45時間以内、1年間で360時間以内にします。
- ② 業務改善により、教材研究や授業準備、児童・生徒指導にあてる時間を増やします。

▶中間目標(令和6年度までに)

時間外勤務が1か月で80時間を超える教員の割合を0%にします。

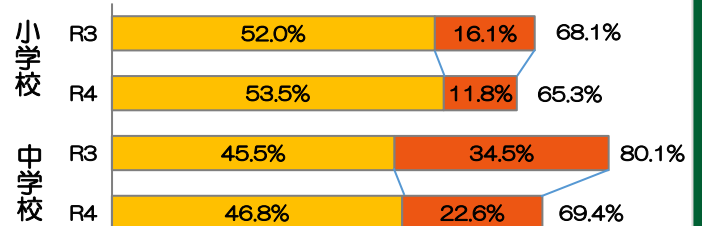
教員は勤務時間(8:00~16:30)以外にも学年・学級事務、授業の準備、部活動指導など様々な業務を行い児童・生徒のために多くの時間を充てています。

教員の時間外勤務は減少傾向にありますが、真岡市教育委員会では、さらに勤務環境が改善されるよう、「学校における働き方改革推進プラン(第2期)」を策定し、学校運営体制の充実に取り組んでまいります。

教員が児童・生徒と向き合う時間を確保するために、ご理解とご協力をお願いいたします。

時間外勤務がひと月45時間を超える
真岡市小中学校教職員の割合
とその内訳(4~7月平均)

■月45時間以上80時間未満
■月80時間以上



真岡市の学校における働き方改革については
[こちら](#)

も う一歩努力するところ お もいやりのところ か んじ、考え、学ぼうとするところ

皆さまのご意見、ご感想をぜひお寄せください。 アンケートは[こちら](#)から!

